

Close up
だて



— 第41回伊達武者まつり
PRポスターデザインコンクール
最優秀賞受賞 —

きく ち み さき
菊 地 美 咲さん
(梅本町)



最優秀賞を受賞した作品

伊 達市が誇る夏の一大イベント「伊達武者まつり」が、今年も8月1日・2日に開催されます。
色鮮やかな衣装を身にまとった踊り子と武者絵が描かれた山車による「武者山車パレード」や昨年から復活した「武者行列」など、伊達市の夏の風物詩となっているこの「武者まつり」をPRすべく、今年もPRポスターデザインコンクールが開催されました。
69点の公募作品の中から伊達中学校3年生の菊地美咲さんの作品が最優秀賞を受賞。
今回のコンセプトは、「伊達政宗をイメージして、武士の格好の良さや美しさを表現しました」とのこと。学校の先生からもアドバイスを受けながら、約1週間描きあげたそう。「顔や鎧に、特に力を入れて描いたので、ぜひ見



美術部での活動の中、日々腕を磨いています(手前左)

てほしい」と自信の程が伺えます。中学校で美術部に入部し、週3回の部活動や各種コンクールでその腕を磨いてきた菊地さん。
今回のコンクールにも1年生のときから毎年応募し、昨年は中学校の部で優秀賞を受賞していました。「今年は最優秀賞を取りたかったので、結果を聞いたときは本当に嬉しかった」と昨年を超える結果に大満足のようです。
「普段できないことを表現できるのが絵を描くことの魅力。将来は、絵に関係する仕事に携わり、たくさんの人を楽しませたい」と目を輝かせて話す姿には、菊地さんの「絵が好き」という気持ちが溢れていました。
ポスターは、まもなく市内のさまざまな場所に貼り出されます。見かけたときには、ぜひ注目してください。

表紙のはなし



6月3日、長和小学校の全校児童が田植えに挑戦。動きづらい田んぼでの作業に戸惑いながらも、教えてもらったとおり一生懸命に苗を植えます。
泥の感触に歓声をあげながら、1株1株まっすぐきれいになるよう、そしておいしいお米に育つよう気持ちを込めて植えました。
みんなで植えたたくさんの苗、秋の収穫が待ち遠しいですね。

楽
画
記

■今月号の「クローズアップだて」で取材させていただいた菊地さん。「絵を描くことがストレス発散にもなる」との言葉に驚きました。というのも、私は絵を描くのが大の苦手だからです。中学生のときは一番嫌いな教科が「美術」。ちなみに3年間の成績はずっと「2」でした(笑) 絵の上手い人がとても羨ましいです。(た)
■先日読んだ本に「人生を豊かにする歌のチカラ」という一文がありました。歌は人の心や体にいい影響があるとして注目されているそうです。そう言われると、当係にも疲れてくると重誦を歌い出す人がいます。疲れた心にチカラを蓄えようと無意識に体が反応しているのでしょうか…いやいや、お疲れさまです。(や)
■先日、当係内の(た)さんが休まずに風邪を治しました。なるほど、これが「若さ」なのだと実感。実は以前まだ私が若かった頃、先輩が「一度環込まないと中々直らない」と。当時の私は「へー」と思う程度だったのですが、気付くと私もその部門に仲間入りしていたようです。(中年以降は) 予防が肝心なのです。(と)